

シルバー とちのは

会員
募集中!



寺山観音寺



おしらじの滝



八方ヶ原ヒルクライムレース

矢板市「寺山観音寺・おしらじの滝・八方ヶ原ヒルクライムレース」



シルバー人材センター
ゆるキャラ
「チエフクロー」

目次

センター紹介	公益社団法人 宇都宮市シルバー人材センター	1
	公益社団法人 栃木市シルバー人材センター	2
	公益社団法人 那須塩原市シルバー人材センター	3
活動報告「シルバーの日」	(足利市SC/上三川町SC/那珂川町SC)	4~5
県民の日・介護の日イベント		5
あなたの街の会員さん紹介	(日光市SC/小山市SC/塩谷町SC)	6~7
高齢者活躍人材育成事業について		7
安全・適正就業パトロール/安全就業研修会		8
理事長・事務局長会議/事務局長会議/ 業務拡大に係る業種等の指定等の状況について		9
会員募集のお知らせ/シルバー人材センター入会説明会日時		10
配分金に対する所得税法上の取扱い/マイナンバー制度について		11

※SCはシルバー人材センターの略称です。

センター紹介 公益社団法人 宇都宮市シルバー人材センター



心と愛情を込めて

宇都宮市の中心地にある事務局と北部事業所（旧河内・旧上河内）とが統合した宇都宮市シルバー人材センターは、はなむすび、編みぐるみ、門松づくり、手作り石けん、まめぞうり、刃物研ぎ等多くの独自事業を手がけています。



おいしそう~!

『はなむすび』は、料理経験者が作っている手作りの日替わり弁当などを販売しています。会員が一つ一つ愛情込めて作っているお弁当は家庭の味で、とても温かい気持ちにしてくれます。事務局から半径3キロ圏内なら宅配も可能です。

『編みぐるみ』は、「MADE IN おばあちゃん」という独自ブランドを立ち上げて、一つ一つ心を込めて編み込んでいます。

『門松づくり』も毎年恒例の風物詩の一つになっています。多くの会社やご家庭から注文が殺到します。門松を見ていると心が穏やかになります。

『手作り石けん』は、オリーブオイルをもとに作ったエコな石けんで、洗顔からシャンプー、食器洗いから洗濯まで、あらゆる場所で利用可能です。ハーブの香りも良く、癒されます。

『まめぞうり』は長寿を願い、一つ一つ心を込めて編み込んでいます。

『刃物研ぎ』は、家庭で研ぐのは難しいうえ、刃物を研ぐという習慣が少なくなっているため、センターで研ぐことで、地域住民のお役に立てています。



門松づくりお任せください

イベントでも大活躍

宇都宮市は、お祭りやプロスポーツ（バスケットボール・サッカー・自転車）等が盛んで、イベントも多く、シルバー会員が活躍しています。

宇都宮市役所に、シルバーの活動などがわかるパネル等が展示されていて、住民の皆様にも興味を持っていただき、会員の増加やイベントへの出店で、交流にも一役買っています。

ボランティア活動として、編んだ雑巾の製作にも積極的に参加し、福祉センター等に寄付しています。



私たちたくさん活動しています

事業拡大とこれからの新規事業

宇都宮市でも年々増えてきている空き家の管理事業を展開しています。まだ需要は少ないですが、これから必要な事業の一つになると言えます。

ホームサポート事業は、市の委託を受けお客様に登録してもらい、65歳以上の一人暮らしの方や高齢者のみの世帯又は障がい者の方で日常生活において援助を必要とされる方を対象に、支援サービスを提供しています。



役員のみなさん

毎年、役員研修又は職群班の班長、リーダー候補生の視察研修も積極的に行われています。

新規事業として、介護の要支援サポート事業を検討中ですが、まだ有志による話し合いの段階で、これからいろいろなことが考えられている状況です。



研修の様子

センター紹介

公益社団法人 栃木市シルバー人材センター



歴史にのこす とちぎ蔵の街

栃木市は、栃木県南部に位置する、人口約16万人（県内では宇都宮市、小山市に次ぐ第3位）が住む街です。

市街地は、蔵造りの家屋が並ぶ街並みが保存されており、休日ともなると多くの観光客で賑わいます。また、市南部にはラムサール条約登録湿地に指定されている渡良瀬遊水地（日本で最大の遊水地）があり、開放的な自然景観が人気を集めています。

シルバー人材センターは、平成28年度末に会員数876人、受託件数10,711件、契約金額は約5億1,400万円の実績をあげています。



太平山のおじさい坂

独自事業（刃物研ぎ）身近な暮らしのお手伝い

センターでは、独自事業として、毎月第3水曜日に刃物研ぎを実施しています。平成28年度は持ち込み件数が267件、22万4,200円の実績がありました。毎月5人の会員（研ぎ担当3人・受付担当2人）が就業しています。作業は、午前



お待ちしております！

8時30分から12時頃まで（受付は11時30分まで）行っています。

お客様から刃物を預かり仕上げますが、ほとんどのお客様は仕上がり時間を見計らい、当日のお昼頃までに受け取りに来ています。

刃物研ぎをご希望される方は、センターまでお問い合わせください。

丁寧なお仕事



安全・適正就業への取り組み

シルバーの仕事は安全第一ということで、センターでは安全・適正就業委員が中心となり様々な活動をしています。今年度は7月に委員と職員が会員の就業先へのパトロールを実施し、28ヶ所を訪問しました。また、刈払機チップソーやナイロンカッター使用時の飛び石による破損が多く、損害事故のほとんどを占めているので、講習会等により会員の意識や技能の向上を図り、改善策を検討しています。



周りにも自分自身にも安全に気を配ります

センター紹介 公益社団法人 那須塩原市シルバー人材センター



清らかな疏水の流れる街

日本三大疏水をご存じですか？
 福島県の安積疏水、滋賀県の琵琶湖疏水、そして那須塩原市の那須疏水です！
 水に乏しい不毛の原野だった那須野が原。明治時代に地元有志の尽力で那須疏水が建設され、豊かな農産物が収穫できる豊潤な大地へと変化しました。



那須疏水旧取水口



©みるひい 那須塩原市

平成29年10月10日
 『世界かんがい施設遺産』に認定されました。

指定管理者業務

那須塩原市の指定管理者として、公園、駐車場、駐輪場、観光施設を管理しています。
 塩原温泉「天皇の間記念公園」の管理業務では、受付・清掃・植木剪定・除草作業を行っています。春と秋には来園者向けにお茶ふるまいのイベントも開催しています。



天皇の間記念公園入口



お茶ふるまい (琴の演奏中)

給食食材検査業務

震災後、保育園・幼稚園の給食食材の放射性物質簡易検査を那須塩原市より請負い、会員が就業しています。食材1kgをミキサーでペースト状にして測定器にかけます。測定器2台を使用し、1日に8品目程度を測定しています。



測定器



測定値の確認

新たなスタートを切りました

那須塩原市シルバー人材センターは、市町合併に伴い、平成17年に黒磯市、西那須野町、塩原町の3センターが統合して設立。平成27年4月に設立10周年を迎えました。



設立10周年記念式典
 「感謝のつどい」
 プレゼント抽選会の様子

洋服作り、始めました。

最初は会員互助会のソーイングサークルから始まり、現在は独自事業として洋服の簡単なお直しや小物販売などを行っています。



センターご利用の方へのお礼品
 (ポケットティッシュ入れ)



週1回の活動日にメンバーが集まり、ちくちくしています。

業務内容 (主なもの)

- 【一般作業】 草取り・草刈・清掃・農作業
- 【技能技術】 植木剪定・大工・内装 (襖・障子・畳) 刃物研ぎ・選挙広報車運転
- 【管 理】 施設管理 (公民館・学校・駐車場)
- 【事 務】 毛筆筆耕・各種事務
- 【サービス】 家事援助・介護予防デイサービス

シルバーの日活動報告

10月は「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」です。特に10月の第3土曜日を「シルバーの日」と設定し、毎年全国で普及啓発活動を展開しています。県内でも各地で様々な活動を行いました。

公益社団法人 足利市シルバー人材センター

足利市民には古くから『大日様』と呼ばれ親しまれている鑿阿寺(ばんなじ)の本堂が、平成25年8月に国宝に指定されてから毎年、境内の清掃奉仕活動を行っており、今年度も10月27日(金)に行いました。

心配していた雨に降られることもなく、見事な秋晴れの空の下、89名の会員が参加して落ち葉掃きやごみ拾いを行いました。あまりにも天気が良く、一生懸命作業していた会員には少し暑かったようで、重ね着していた服を途中で脱いだり、こまめに水分補給をしたりする姿が多く見られました。

普段は別々の仕事を担当しているため、顔を合わせることの少ない会員同士ですが、声を掛けあいながら、和気あいあいと作業を進めていました。

数日前の台風の影響により、境内は落ち葉や枯れ枝でいっぱいでしたが、参加者全員の頑張りであつという間にきれいになりました。奉仕活動に励む会員たちの姿は、この日鑿阿寺を訪れていた観光客や市民の方々に向けて、シルバー人材センターのよいPRになるとともに、少しでも地域のお役に立てたことと思います。



公園内は落ち葉がいっぱい!



参道もきれいに掃除します



小さな葉も見逃しません

公益社団法人 上三川町シルバー人材センター



大切なお話です

10月5日(木)に「奉仕活動及び輪投げ大会」を行いました。今年度は日頃から、草刈り・芝刈り等の業務委託を受けている桃畑緑地公園バーベキュー場及び周辺のゴミ拾いをする事になり、42名の会員が参加しました。

このバーベキュー場は、誰でも自由に使用できる場所として沢山の方が利用しています。晴天のもと、下野警察署の方から『交通安全等講話』として特殊詐欺、交通安全に関する講話をいただき、身近な危機管理の話として真剣に聞き入っていました。

その後、毎年恒例の輪投げ大会は、「くじ」でグループを作り会員同士の親睦を深め合いました。事務局で輪投げ大会の集計をする間、会員たちはバーベキュー場及び周辺のゴミを拾い集め、軽トラ1台分にもなりました。きれいになったバーベキュー場で輪投げの順位発表などに盛り上がり、とても楽しい「シルバーの日」となりました。



協力してゴミ拾い



みんなで楽しく輪投げ大会♪

シルバーの日活動報告

10月は「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」です。特に10月の第3土曜日を「シルバーの日」と設定し、毎年全国で普及啓発活動を展開しています。県内でも各地で様々な活動を行いました。

公益社団法人 那珂川町シルバー人材センター



雨にも風にも負けません



台風の接近によりあいにくの天候となりましたが、10月21日(土) 84名の会員が参加し、那珂川町馬頭地区を3コースに分かれてボランティア清掃活動を行いました。

黄色で目立つシルバーのジャンパーを着用し、『就業を通じて地域に貢献いたします』『会員募集中!』『襖・障子張ります』『刃物研ぎます』の4本ののぼり旗を掲げて、普及啓発活動も行いました。

小雨の降る寒い中、会員の皆さんは小さなタバコの吸い殻やペットボトルなども一生懸命拾っていました。

清掃後、室内にて『腰痛・膝痛予防の健康体操』を行い、肩こり解消法や高齢に伴い減少してくる「もも」や「すね」の筋肉を簡単に鍛える方法や、脳を活性化させる指先を使った動きなど、健康運動指導士の方から教えて頂き、皆さん真剣に取り組んでいました。また引き続き、職員による「安全適正就業・接

遇マナー」の研修を行い、適正就業のガイドライン及び安全就業のチェックポイントや注意点を説明し、毎年行っている接遇マナーでは『シルバー事業はサービス業』であることを基本とし、就業時のあいさつや服装、誠実な態度を心がけることが重要であることを確認しました。



のび~~~~~ 健康第一です

「県民の日」「介護の日」イベント

(栃木県シルバー人材センター連合会)



シルバー人材センターです。よろしくお願ひします。

6月17日(土)に「県民の日記念イベント」が、11月11日(土)には「第9回 介護の日フェスティバル in けんちょう」が栃木県庁で開催され、連合会ではシルバー人材センター事業に関するパンフレットや普及啓発物品の配布を行いました。

また、「介護の日」のイベントでは、宇都宮市シルバー人材センターの会員の皆様にご協力いただき、かえるの「ちょこちゃん」の編みぐるみや、その他手工芸品等の販売を行いました。

連合会では、普段、県民の皆様へ、直接シルバー事業をPRする機会が少ないため、これらのイベントを通じ、幅広い年齢層に向けて、さらなるシルバー事業の知名度UPに努めていきます。



大きな「ちょこちゃん」がお出迎え♡



会員さん手作りの可愛い小物、人気です!

あなたの街の会員さん紹介

ながい おきら
永井 明さん

公益社団法人 日光市シルバー人材センター

日光市シルバー人材センターで活躍されている永井明さんをご紹介します。



生まれも育ちも日光の永井さんは、現役時代、野菜や魚などの卸売りの仕事をし、その後日光市シルバー人材センターに入会されました。

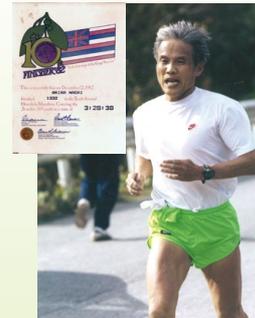
ほどなくして同センターが行う移送サービス事業に従事することとなりました。利用者のご自宅から病院までの送迎のお仕事で、永井さんは日光地域と足尾地域を

担当しています。利用者の立場に立った心あたまる対応と安全運転をモットーに、同じ仕事をする仲間とシルバー事務局職員とが連携して仕事に励んでいます。職員からの信頼も厚く、お互いに協力しあえていく様子。なにより現役の時にはなかった土日のお休みがとてもうれしいそうです。

永井さんは、川の近くに家を建ててしまうほどの釣り好きですが、趣味には旅行とマラソンをあげてくれました。学生の時には、ヒッチハイクで東北へ行ったり、九州へ行ったり。ヨーロッパは1ヶ月近く見て回ったそうです。

また40年以上続けてきたマラソンは、好きな旅行と掛け合わせ、ハワイのホノルルマラソンに2回、アメリカ東海岸のボストンマラソンなど参加されました。

ボストンの街並みがとてもきれいだっただこと、そして娘さんがまだ小、中学生だった時に同じマラソン大会に出られたことなどが良い思い出。最近では、車中泊をしながら北海道を車で走り、サロマ湖マラソンに参加したのが楽しかったそうです。



ボストンに誘ってくれた先輩が、今でも走っていることを目標に、日々トレーニングを欠かし

ません。7月には地元日光でウルトラマラソンが開かれたことも話してくれました。まだまだ元気で頑張ってください。

やなか とくじ
谷中 徳次さん

公益社団法人 小山市シルバー人材センター



小山市シルバー人材センターで活躍されている谷中徳次さんをご紹介します。

谷中さんは、シルバーで色々なことに挑戦し、地域に貢献と恩返しをしたいと決め、62歳(平成21年)で会員登録をされました。

当初は電気関係の資格を生かした就業、現在は農作業の合間に草刈り・除草剤散布等の就業をされています。また、たくさんの

趣味をお持ちですのでご紹介します。

在職中から大衆演劇に興味を持ち、浅草の「日本大衆演劇学校」で学ばれ、現在は「思川おとめ一座」の座長としてご活躍中です。時々座長会演劇からも声が掛かり、浅草の舞台に出ることもあるそうです。勿論、舞踏の練習にも力を注ぎ、台本の製作も自ら行い、月に2～3回ボランティア公演、施設を慰問されています。今は声を掛けてくれる人も多くなったそうです。その他、ダンス歴は40年以上のキャリアで、関東甲信越大会D級優勝の経歴もお持ちです。近々小山市長杯社交ダンス競技会にも出場予定ですので、練習にも力が入ります。さらに、自転車競技、昨シーズンで引退されたスキー場でのゲレンデパトロール

及びスキーの指導員、クラシックカー、目黒製作所の貴重なバイク等も数台所有し、ドライブも楽しんでいきます。写真撮影の趣味が高じ、ご自身の定年記念写真集も制作しました。また、農業に従事する際は、一から山を開墾しながら県農業大学校で勉強する等、大変な苦勞もされています。

そんな谷中さんは、シルバーの仕事も演劇もお客様から頂く「ありがとう」の言葉で元気をいただくそうです。シルバー人材センターとは「奉仕できる場所」と位置付けられて健康管理にも力を注ぎます。谷中さんの言葉には笑顔に包まれた優しさとパワーを感じました。これからも座長として、ダンスの指導員として、シルバー会員として健康で末永くご活躍されることをお祈りいたします。

あなたの街の会員さん紹介

小瀬戸 三夫さん 公益社団法人 塩谷町シルバー人材センター

塩谷町シルバー人材センターで活躍されている小瀬戸三夫さんをご紹介します。

小瀬戸さんは、奥様と一緒に東京から塩谷町に移住されました。かなりの勇気が必要だったのではと伺ったところ、塩谷町とは、なにかと縁があったそうです。星ふる学校「くまの木」に宿泊をしたり、20年以上前から尚仁沢の水汲みに来ていたそうです。5年前から奥様が先に塩谷町に引っ越しをされ、小瀬戸さんは暫くの間は週末に塩谷町に通ってきていたそうです。昨年定年を迎え、塩谷町に定住しシルバー人材センターに登録し、草刈作業・農作業等に従

事しながら、仲間同士の交流の輪を広げ楽しい毎日を過ごしているそうです。移住した当初は慣れない地名や場所に戸惑いを覚えたそうですが、まだ多少の不安はあるものの、塩谷町で生活を送るうち今では町内各地へ行けるようになったとのこと。

ご家族について、お話を伺ったところ、奥様はブルーベリーに夢中で、苗木を植えて成長を見守っているそうです。近頃は、わずかながらも収穫ができ、収入を得ることが出来るようになったそうです。奥様と一緒に成し遂げることに喜びを感じていますとおっしゃっていました。小瀬戸さんが



奥様の話をするときは、温かい笑顔で話されるのがとても印象的でした。

たまに上京し、旧友たちと再会し交流を深めることが活力になっているそうです。

シルバーの会員として、いつまでも元気で活躍していただきたいです。

連合会からのお知らせ 栃木県シルバー人材センター連合会

平成29年度高齢者活躍人材育成事業について



写真は「家事支援」宇都宮市7月コース会場：とちぎ健康の森

616名の受講者がありました。

受講者の皆さんからは、「講習内容がとてもわかりやすく、役に立ちました」「講習科目数が多く、自分の適性にあった講習が選べました」など好評でした。

この事業は地域高齢者を含む各シルバー人材センター会員や、今後会員登録をして就業を希望される方を対象とし、地域における人手不足分野や介護・保育等の現役世代を支える分野において活躍できるよう、必要な知識や技能を習得するための講習会を実施し、シルバー派遣・請負での就業を支援するものです。

今年度は、造園スタッフ養成、建物内装、家事支援、学童保育支援、パソコン基礎講座等の9種、延べ44回の講習会が実施され、延べ



「パソコン基礎」真岡市7月コース

安全・適正就業パトロール

シルバー人材センターと連合会では、安全就業委員会を設置し、安全・適正就業委員や推進員などが、定期的に安全パトロールを行い、会員の就業場所の状況や、会員が適した服装や装備で就業しているかなどを確認しています。

今年度は7月から8月にかけて、宇都宮市、小山市、那須烏山市、下野市、那珂川町の5ヶ所のセンターで実施しました。草刈りや除草作業、植木剪定を行っている現場の安全パトロールに同行しました。

実際の作業現場の状況は、日陰のない場所や脚立の設置



草刈りの様子(下野市)

しにくい場所な

ど、安全に十分注意しなければならない場所も多くありました。

三脚脚立の使用に関しては、鎖チェーンが脚立の脚を不意に閉じるのを防止できない仕組みになっていることがあるため、使用する際は注意が必要であると感じました。また、暑い時期の作業では、熱中症対策のため水分やこまめな休憩を取りながら作業するよう指導しました。



除草作業の様子(那須烏山市)

安全就業研修会

10月4日(水) 県内のシルバー人材センターの会員と職員を対象とした安全就業研修会が開催されました。この研修会は、具体的事例を取り上げ、問題の解決策を会員自身が導き出せるよう職員がサポートしながら、会員の意識改革を図ることを目的としています。

前半は県内の事故発生状況について連合会職員が説明を行い、その後、刈払機の正しい使い方についてDVDを見ながら刈払機作業の再確認を行いました。後半は2つの事例(植木剪定関係と刈払機作業関係)について、会員自身の経験を踏まえながら、事故原因や解決策などについてグループ討議を行い、事故防止に向けた方策等について活発に意見交換を行いました。



他センターの職員・会員を交えたグループで、貴重な意見交換の場となりました。



平成29年度理事長・事務局長会議

今年度は初めて、連合会と各シルバー人材センターとの情報の共有化や連携強化、また、連合会で実施する各種事業の推進等を目的に、各シルバー人材センターの理事長及び事務局長を対象とした会議を5月11日（木）に開催しました。

会議の内容として、平成29年度の連合会の事業計画や収支予算、高齢者活躍人材育成事業及び高齢者スキルアップ・就職促進事業、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の改正に伴う業務拡大等について説明を行いました。

県内における会員数や受注額の伸び悩み等の共通課題を認識し、栃木県連合としてシルバー事業を一層推進していく貴重な機会となりました。

第1回事務局長会議

シルバー人材センター事業の運営に係る課題の検討や、情報交換を目的とした事務局長会議を9月29日（金）に開催しました。

会議の冒頭では、安全就業優良賞に輝いた那須塩原市シルバー人材センターに表彰状を授与しました。

会議の内容として、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の改正に伴う業務拡大に係る本県の方向性や、各シルバー人材センターにおける安全対策の取り組み状況、高齢者活躍人材育成事業及び高齢者スキルアップ・就職促進事業の進捗状況等について説明を行いました。

会議の中では、様々な意見交換もあり、実りある会議となりました。



安全就業優良賞
那須塩原市シルバー人材センター
邊見事務局長

業務拡大に係る業種等の指定等の状況について

平成28年4月1日から、高年齢者雇用安定法の改正により、派遣、職業紹介に限りシルバー人材センターの業務の就業時間を拡大する特例が施行されました。

当連合会では、会員、派遣先のアンケート調査、各シルバー人材センターから寄せられたご意見を踏まえ、平成29年11月に県へ要望書を提出いたしました。

今後、県、国、各関係団体との協議を経て、業種・職種が指定されることとなります。

具体的な業種・職種につきましては、知事指定の公示後にお知らせします。



会員募集中!



シルバー人材センターでは会員を募集しています。各センターで新入会員説明会を開催しますので、ご興味のある方は、お住まいの市町のセンターまでお気軽にお問い合わせください。

市町シルバー人材センター		日 時
宇都宮市	宇都宮事務局 (028-633-5300)	平成30年2月21日(水) 午前9時～ ※2日前までに事前受付が必要です。
	北部事業所 (028-673-8020)	平成30年2月15日(木) 午前9時～ ※2日前までに事前受付が必要です。
足利市	(0284-44-1511)	原則毎月第2水曜日 ※詳細についてはセンターまでお問合せください。
栃木市	栃木センター(市民会館) (0282-23-4165)	平成30年2月7日(水) 午後1時30分～ } 児童室にて開催 平成30年3月7日(水) 午後1時30分～ }
	北部事業所(都賀町) (0282-27-8812)	平成30年2月5日(月) 午後1時30分～ 平成30年3月5日(月) 午後1時30分～
	南部事業所(藤岡町) (0282-62-1534)	平成30年2月6日(火) 午後1時30分～ 平成30年3月6日(火) 午後1時30分～
佐野市	(0283-23-7765)	平成30年2月20日(火) 午後1時30分～3時 平成30年3月26日(月) 午後1時30分～3時
鹿沼市	(0289-65-3200)	平成30年2月13日(火) 午後1時30分～ 平成30年3月12日(月) 午後1時30分～
日光市	(0288-22-5168)	平成30年2月28日(水) } 午前10時から各事務所にて 平成30年3月30日(金) }
	日光事務所 (0288-53-1661)	※毎月1回月末に開催します。
	藤原事務所 (0288-70-1177)	
小山市	(0285-28-4130)	センターまでお問い合わせください。
真岡市	(0285-84-1110)	平成30年2月予定 ※平成30年1月下旬にセンターまでご連絡願います。
大田原市	(0287-23-1255)	センターまでお問い合わせください。
矢板市	(0287-43-6660)	平成30年2月14日(水) 午後2時～4時 平成30年3月7日(水) 午後2時～4時 ※参加を希望される方は、変更する場合がありますので事前にお問い合わせください。
那須塩原市	(0287-37-5121)	西那須野会場：毎月5日 } 黒磯会場：毎月15日 } いずれも午前10時～2時間程度 塩原会場：毎月25日 }
	黒磯事業所 (0287-64-0099)	※開催予定日が休みの場合は次の営業日となります。
	塩原事業所 (0287-32-5678)	※筆記用具をお持ちください。
さくら市	(028-682-1369)	センターまでお問い合わせください。
那須烏山市	(0287-88-7731)	センターまでお問い合わせください。
下野市	(0285-47-1124)	毎月1回 原則第3水曜日 ※変更の場合もありますので『広報しもつけ』をご確認ください。
上三川町	(0285-56-8766)	センターまでお問い合わせください。
益子町	(0285-70-1113)	平成30年2月14日(水) 午前10時～ 平成30年3月15日(木) 午前10時～
茂木町	(0285-63-4970)	平成30年3月5日(月) 午前10時～ 平成30年3月6日(火) 午前10時～
市貝町	(0285-68-3722)	センターまでお問い合わせください。
芳賀町	(028-677-0246)	入会希望者からの問い合わせ、または来所に応じて随時開催します。
壬生町	(0282-82-4682)	センターまでお問い合わせください。
野木町	(0280-56-2137)	毎月1回、原則第2木曜日午後2時より開催します。 『広報のぎ』に開催日時・開催場所を掲載します。
塩谷町	(0287-45-0157)	随時、説明しています。センターまでお問い合わせください。
高根沢町	(028-676-0099)	センターまで問い合わせ、または来所ください。
那須町	(0287-72-6321)	センターまでお問い合わせください。
那珂川町	(0287-92-5730)	センターまでお問い合わせください。

配分金に対する所得税法上の取扱いについて

シルバー人材センターで働いたことによって得た配分金は、所得税法上『雑所得』として取り扱われます。

所得税の算式

〔雑所得(※)－基礎控除額38万－その他の所得控除〕×適用所得税率＝所得税額

※雑所得の算式

{ (配分金－配分金控除65万円まで) + (公的年金等－公的年金等控除) } = 雑所得

なお、公的年金やその他の所得があれば、それぞれの所得について控除額を算出するものと、基礎控除のように全体の所得から控除する場合と両方を計算し、確定申告を行う必要があるかどうかを判断してください。

注) あくまでも、判断のための算式となりますのでご注意ください。

公的年金等控除については、「公的年金等に係る雑所得の速算表」(税務署にあります)から算出してください。

マイナンバー制度について

平成28年1月から、マイナンバーの利用が開始されました。マイナンバーとは、日本国内の全住民に付与される、一人ひとり異なる12桁の番号をいいます。主に、国の行政機関や地方公共団体などにおいて、社会保障、税、災害対策の分野で活用されます。

このマイナンバーは、派遣事業において仕事をされている会員の方にも報告していただく必要があります(請負・委任のみ就業されている会員の方は対象外です)。

対象の方には、センターからご連絡を差し上げますので、その際にはご協力をお願いします。

【表紙の解説】 矢板市「寺山観音寺・おしらじの滝・八方ヶ原ヒルクライムレース」



八方ヶ原のつつじ 赤滝
東国ミツバ(小間々の女王)
矢板駅のイルミネーション 長峰公園

【寺山観音寺】国指定重要文化財の『木造千手観音菩薩坐像』は60年に一度御開帳される秘仏。寺山には七不思議があるといわれています。

【おしらじの滝】八方ヶ原の山中にひっそりと佇み、幻の滝とよばれる、おしらじの滝。『しらじ』とは壺のこと。

【八方ヶ原ヒルクライムレース】平成29年で4回目の開催となったレース。県内外から700名を超える参加者があり、八方ヶ原を舞台に標高差950mのコースを上ります。

八方ヶ原を臨む矢板市には秘湯鉱泉があり、その中には寺山観音寺の七不思議のひとつ『霊湯』といわれる鉱泉もあります。『山の駅たかはら』は山歩きの拠点として、また、じてんしゃの駅として多くの観光客が利用する施設です。『県民の森』では様々なイベントが実施され、野鳥観察やトレッキングなど自然体験を楽しめます。

(撮影: 矢板市 SC 会員 仲島 寿一)

編集委員

■足利市 SC	小林 京子	■鹿沼市 SC	山中 康史
■矢板市 SC	小林 哲哉	■下野市 SC	出井 容子
■茂木町 SC	山崎 克子	■高根沢町 SC	小野崎史子
■連 合 会	大木 孝雄	山中 貴志	大島 尚子
	内山 礼子	伊藤 麻菜	武田 望

編集後記

編集委員が変わりました。2年間よろしくお願ひいたします。発行にあたり、ご協力いただきました皆様へお礼申し上げます。

※SCはシルバー人材センターの略称です。

公益財団法人 栃木県シルバー人材センター連合会

〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森内

TEL:028-627-1179 FAX:028-627-2522 HP: <http://www.sjc.ne.jp/tochisiren/>